

2023年度 第3回「生物多様性の保全に向けたネットワーク会議」資料

梅田にある自然共生サイト
「新・里山」紹介

～「5本の樹」計画の
実践の場として～

2024/3/26
積水ハウス㈱
ESG経営推進本部 環境推進部
佐藤 勘才

梅田スカイビルと新・里山

1

積水ハウスが環境に積極的に取り組む理由

グローバルビジョン
「わが家」を世界一幸せな場所にする

安全・安心・健康・快適に加えて
健全な地球環境も必要

安全・安心を脅かし、社会
を不安定にする環境問題
は解決しないといけない

すまいは50年、100年と長期
にわたるサポートが必要

社会から必要とされる企業
となるためにも、環境への
取り組みは不可欠

©2024 SEKISUI HOUSE, LTD. All Rights Reserved.

2

積水ハウスグループの環境への取り組み

資源循環
ゼロエミッション

脱炭素
ZEH・ZEBの推進
事業活動の脱炭素化

生物多様性
木材調達
「5本の樹」計画

「環境未来計画」 「サステナブル宣言」 「2050年ビジョン」 「サステナビリティビジョン2050」

1999 2001 2005 2007 2008 2013 2016 2017-

「5本の樹」計画
都市の生物多様性保全

資源循環開始
工場・施工現場ゼロエミッション

アクションプラン20
全商品で京都議定書遵守

木材調達ガイドライン

ECO-FIRST
エコ・ファースト企業

戸建ZEH発売

集合ZEH・ZEB

RE100加盟 (2017)
TCFD提言賛同 (2018)
SBT認定取得 (2018)

©2024 SEKISUI HOUSE, LTD. All Rights Reserved.

3

「5本の樹」計画とは

(もし5本、木を植えるとしたら、そのうち・・・)

3本は鳥のために、
2本は蝶のために、

(鳥が実を食べる木) (蝶の幼虫が葉を食べる木)

...という想いを込めて、地域の在来樹種を植える

※それまで一般的によく植えられていたのは「園芸品種・外来種」。
※数字に深い意味はない。語呂が良かっただけ

住宅の庭と里山を緑のネットワーク
でつなげて生物多様性を保全する
当社オリジナルの造園事業の
「ブランドコンセプト」

「地域の在来樹種を中心にした植栽計画」
(1本からでもOK 外来種排除ではない)

©2024 SEKISUI HOUSE, LTD. All Rights Reserved.

4

「園芸品種」、「外来種」、「在来種」とは？

園芸品種のツバキ
花はきれいだが、蜜は少ない

外来種：ハナミズキ
うどん粉病

在来種：ヤマボウシ

在来種：ヤブツバキ
蜜を吸う+花粉を媒介

©2024 SEKISUI HOUSE, LTD. All Rights Reserved

20年間の主な活動

【1】「5本の樹」の選択

- 当社の樹木医らが、社外専門家の協力を得て、日本を5地域に分類し、それぞれの地域の気候に適した在来樹種を選択。
- バージョンアップを繰り返し、開始当初の114種から288種へ種類も増加。

【2】お客様への提案ツール、居住後のお役立ちツールの整備

◆庭木セレクトブック → 電子データ化

書店にもない、樹木と鳥・蝶の関係を示したオリジナル図鑑

電子データ化
樹木プレートにスマホをかざせば鳥の鳴き声も聞ける

花や実の時期、お手入れ方法も簡単にわかる

©2024 SEKISUI HOUSE, LTD. All Rights Reserved

20年間の主な活動

【3】在来樹種の流通経路を構築

- 全国にそれまでは無かった在来樹種の流通経路を構築。
- 生産者・造園業者に対して勉強会を実施して育成。
- 山採りから生産へ。多樹種を安定して入手可能に。

お客様のご理解・ご協力のおかげで21年間で累積 1810万本 (東京都の街路樹の約18倍)

最近では年間約100万本ペースで増加

年	累積植栽本数 (万本)
2001	10
2002	20
2003	30
2004	40
2005	50
2006	60
2007	70
2008	80
2009	90
2010	100
2011	110
2012	120
2013	130
2014	140
2015	150
2016	160
2017	170
2018	180
2019	190
2020	200
2021	210

©2024 SEKISUI HOUSE, LTD. All Rights Reserved

『5本の樹』が2006年にグッドデザイン賞獲得

21世紀の住宅メーカーのあり方をうらなう先進的なミッションのある提案。調和のとれた景観や住むことへの新しい切り口を生み出している。生態系を崩さない樹木をラインナップし、持続可能な社会の実現に貢献している。地球温暖化を個人レベルで防ぐ活動。日本の街づくりに大きなインパクトを与える可能性がある。

©2024 SEKISUI HOUSE, LTD. All Rights Reserved

「5本の樹」計画がひろがると...

SEKISUI HOUSE

『5本の樹』計画でつなげる
生きものたちのネットワーク

→『生物多様性』をまもることにつながる

©2024 SEKISUI HOUSE, LTD. All Rights Reserved

9

「5本の樹」計画の取組をHPにて公開中

SEKISUI HOUSE

積水ハウスの「5本の樹」計画

積水ハウスの「5本の樹」計画
～生物多様性保全の取り組み～

庭木セレクトブック
「5本の樹」で始めるこころよい暮らし

©2024 SEKISUI HOUSE, LTD. All Rights Reserved

10

「5本の樹」計画の実践の場・・・『新・里山』

SEKISUI HOUSE

都会のまんなかに生まれた、日本の原風景。

2006年7月オープン
・8000m²の敷地
・樹種は約200種類
・植栽は500本超

©2024 SEKISUI HOUSE, LTD. All Rights Reserved

11

「新・里山」

SEKISUI HOUSE

- ・当初はワイルドフラワーが中心の「花野」であった場所に、「5本の樹」計画の考え方に基づいた日本の在来樹種と低灌木・草花を追加で植栽
- ・雑木林、棚田、畑、ため池、せせらぎ、小さな鎮守の森、竹林などを配し、失われつつある日本の原風景「里山」を都心部に再現
- ・消費型管理から「循環型管理」へ
雑草や枯葉をすぐに撤去せずに、生きものに配慮した下草刈りや枯葉を林床にそのまま置いて堆肥化するなど里山で行われてきた自然に負荷が少ない管理を実践
- ・「見える管理」 堆肥置き場やエコスタックを園路から見える位置に配置
- ・「新里山活用委員会」を毎月実施し、管理状況や方針などを確認

©2024 SEKISUI HOUSE, LTD. All Rights Reserved

12



13



14



15



16



17



18



19



20

花の蜜を吸うチョウや、水辺のトンボ、カブトムシ・・・

©2024 SEKISUI HOUSE, LTD. All Rights Reserved

虫などを食べる野鳥→管理が楽に

©2024 SEKISUI HOUSE, LTD. All Rights Reserved

カルガモの親子や猛禽類が見られたことも・・・

©2024 SEKISUI HOUSE, LTD. All Rights Reserved

ハイタカの狩場にも (2008年)

絶滅危惧種『ミゾゴイ』が来訪 (2013年)

「世界で千羽」の希少種が「新・里山」に1カ月半滞在
 ... 1日にミミズ等を137匹捕食 (日本野鳥の会大阪支部 調べ)

◆ 環境省レッドリスト
 VU : 絶滅危惧Ⅱ類 指定
 ◆ 近畿地区鳥類レッドデータブック
 ランク2: 絶滅危惧種

2012年の環境省のレッドリストでは絶滅危惧Ⅱ類 (= 絶滅の危機が増大している種。改訂前の絶滅危惧ⅠB類からランクダウン) に指定されています。
 世界的には、繁殖分布が日本に限られ、国際自然保護連合 (IUCN) レッドリストでは絶滅危惧ⅠB類に指定され、個体数は千羽未満と推定されています。

©2024 SEKISUI HOUSE, LTD. All Rights Reserved

「新・里山」年間イベント 人々の憩いの場にも…

教育支援活動（地域の幼稚園・小学生向け）

5月：サツマイモ苗の植付



10月：イモ掘り



6月：田植え



7月：草刈り



10月：稲刈り



11月：脱穀・糞糺り



新梅田シティ里山くらぶ（オフィスワーカー向け）

6月：田植え



6月：じゃがいも掘り



7月：夏野菜収穫



9月：炭山子づくり



12月：堆肥置き場づくり



12月：餅つき



©2024 SEKISUI HOUSE, LTD. All Rights Reserved

25

『希望の壁』



2013年11月オープン


- ・高さ9m×長さ78m×厚み3m
- ・使用樹種は、約100種
- ・植栽本数は、約2万本
- ・独立の緑化壁

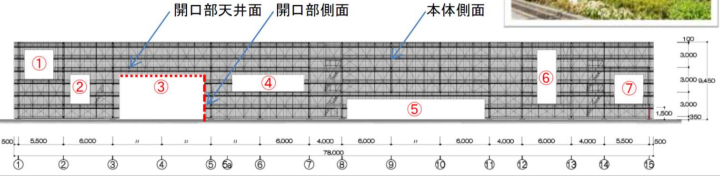
©2024 SEKISUI HOUSE, LTD. All Rights Reserved

26

『希望の壁』

- ・「新・里山」の東側に位置する巨大な緑化モニュメント
- ・建築家・安藤忠雄氏の発案により当社が2013年に建設・管理
- ・ソゴ、クチナシ、サザンカ、ヤマツバキ、ヤマブキ、フジ、オオイトビなどの多彩な植物
- ・開花時期や葉の色付く時期の異なる植物の計画的配置により、四季に応じて変化する表情を楽しむことができる





©2024 SEKISUI HOUSE, LTD. All Rights Reserved

27

『希望の壁』

2014年「緑の都市賞」内閣総理大臣賞受賞

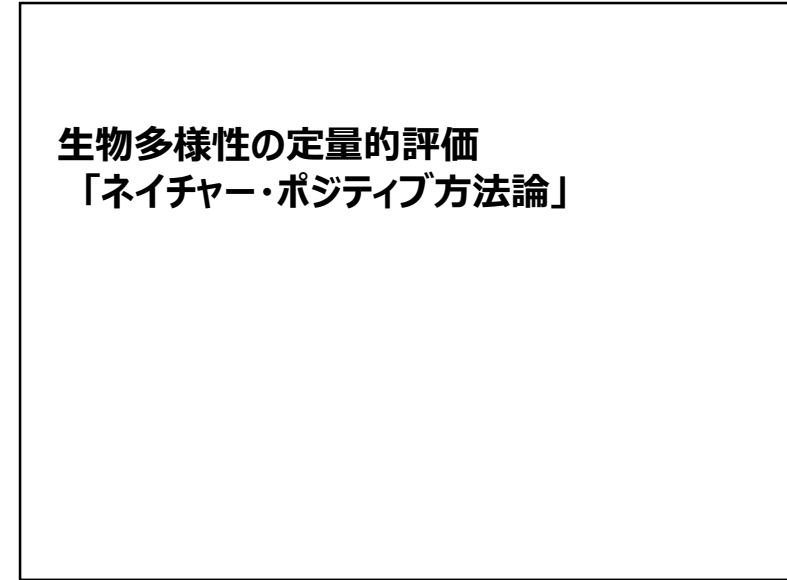


©2024 SEKISUI HOUSE, LTD. All Rights Reserved

28



29



30

かつてのマイクロ調査結果 「住民参加の生き物調査」

従来の検証方法

分譲地を歩いて目視で生き物の調査 (全国約20カ所)

「点」の効果を目視確認

主観的な評価 (定性的)

分譲地で効果があるのだから、1800万本も植えたら、恐らくもっと効果があるだろう・・・

(抜粋 差の大きかったケースの例)

① 周辺環境と比較による評価

周辺地域	昆虫類 2科2種
分譲地内(公園含む)	昆虫類 14科20種

科で7倍、種で10倍

② 経年による利用頻度評価

某年夏	鳥類 3種 昆虫類 4種
翌年夏	鳥類 8種 昆虫類 32種

昆虫の種で8倍

コモンテージ青葉のまち (宮城県仙台市)

コモンテージ松山 (愛媛県松山市)

©2024 SEKISUI HOUSE, LTD. All Rights Reserved

31

31

「5本の樹」の生物多様性保全効果の検証

今回の検証方法

久保田研究室 (琉球大学) の日本の「どこに、どの様な植物が生えており、どの様な鳥や蝶がいるか？」というビッグデータ

客観的な評価 (定量的)

どの地域に、どれだけの種類数の鳥や蝶を住宅地に呼び込めているかを定量的に示した

日本全体で「面」の効果进行分析

生物多様性の定量評価は世界初

積水ハウスの日本の「どこに、どの様な植物をどれほど植えたか？」という実績データ

生物多様性ビッグデータ

日本各地にある膨大な自然史研究をデジタルデータ化18000種 (1400万件)

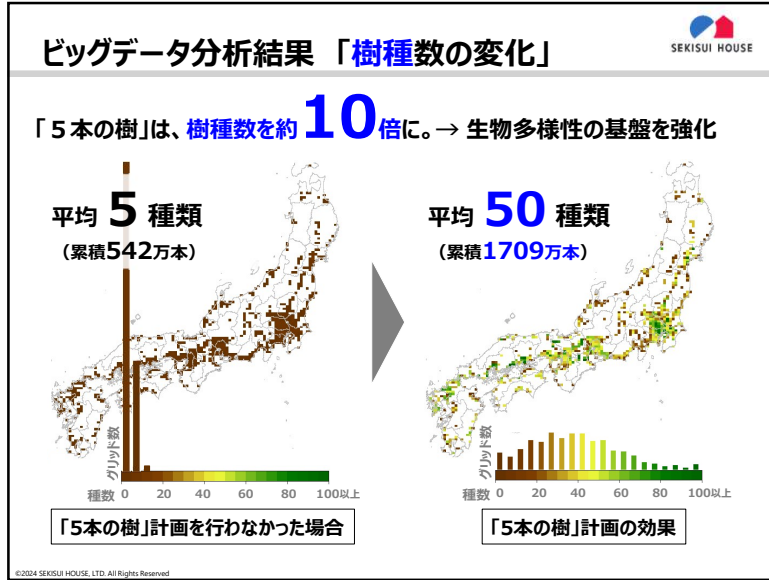
1kmメッシュごとの生きものの分布情報

資料: 琉球大学 理学部 久保田研究室 (J-BMP)

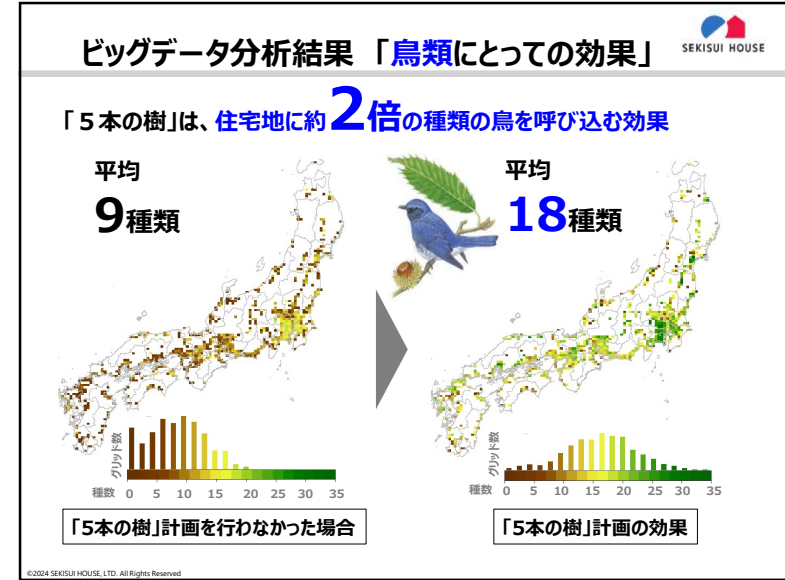
©2024 SEKISUI HOUSE, LTD. All Rights Reserved

32

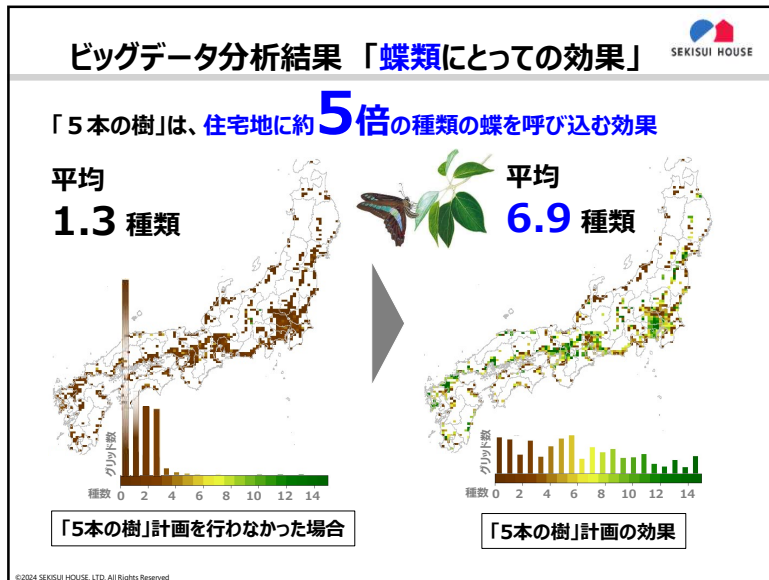
32



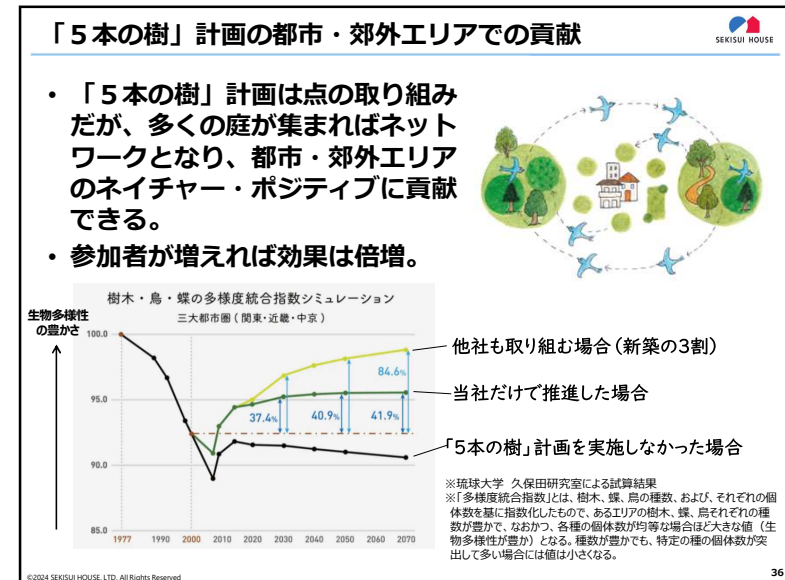
33



34



35



36

2030年
ネイチャー・ポジティブ
生物多様性の損失を止め、
回復軌道に乗せる

人間の活動による生物多様性の危機
出典：環境省 生物多様性広報紙パネル

©2024 SEKISUI HOUSE, LTD. All Rights Reserved

37

生物多様性関連の受賞実績

SEKISUI HOUSE

第30回
地球環境大賞
Since 1992

エコプロ
アワード
EcoPro Awards

「地球環境大賞」の最高位の大賞

「第5回エコプロアワード」大臣賞の
環境大臣賞

「5本の樹」計画の植栽1709万本を使い、
“生物多様性保全の実効性”を評価

ネイチャー・ポジティブに貢献する
「5本の樹」計画

©2024 SEKISUI HOUSE, LTD. All Rights Reserved

38

SEKISUI HOUSE

様々なアプローチでネイチャーポジティブな社会の実現へ貢献する

ご清聴ありがとうございました。

©2024 SEKISUI HOUSE, LTD. All Rights Reserved

39